

神奈川県演劇連盟機関誌

# ドラマ神奈川

## 第11号

1997年7月10日発行【神奈川県演劇連盟】

●横浜市中区福富町西通り52 ☎045-261-4866

小田原という地に根ざし多くの観客に支持され50余年。市外からの参加も多くまた、10代～70代と年齢層が広いことも豊かな歴史とこゆるぎ芝居に対する情熱の証しではないでしょうか。



〈こゆるぎ座〉

様々な台本の山が築かれている中から、秋公演用の本を探す面々。珠玉の本が見つかる日は近い！



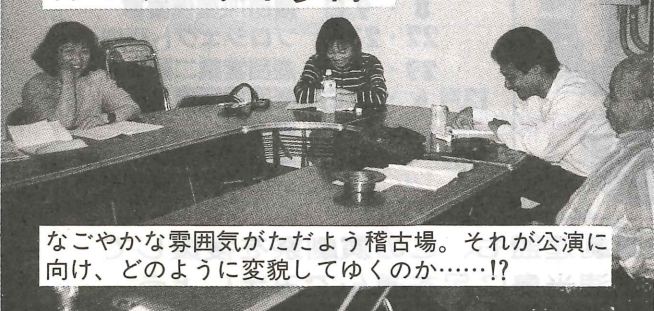
〈劇団蒼い群〉

〈劇団かに座〉



「横浜でドラマを創ろう」がキャッチフレーズ。激が飛び交う中、稽古場にもたくさんのドラマが生まれていた。

〈プロジェクト夢樹〉



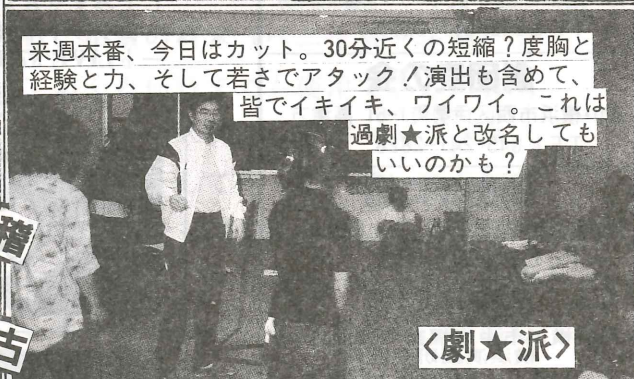
なごやかな雰囲気だたよう稽古場。それが公演に向け、どのように変貌してゆくのか……!?

つぶやきシローかニセ外人か？実力派のぶつかり合いに、テンションを掲げる演出の激が飛ぶ！本紙発行の時には、大入りの声と観客の称賛が混じり合った新しい蒼生樹が誕生？



〈劇団蒼生樹〉

来週本番、今日はカット。30分近くの短縮？度胸と経験と力、そして若さでアタック！演出も含めて、皆でイキイキ、ワイワイ。これは過劇★派と改名してもいいのかも？



〈劇★派〉

〈川崎演劇塾〉



常に新たな交流、挑戦を続けるエネルギッシュな川崎演劇塾。今年は研究生コースのスタート、11月公演、20周年の記念企画など一層忙しい一年になりそうです。

### 公演スケジュール

- 劇★派 7/24(木) 仙山 26(土)27(日) 相鉄本多劇場
- 8/2(土) 3(日) 大阪 『生字引の孤独』祭山寸花／作
- 劇団河童座 8/1(金)2(土)3(日) 相鉄本多劇場
- 8/9(土)10(日) 横須賀青少年会館
- 『ぞう列車がやってきた』小出隆司／作
- 横浜小劇場 8/16(土) 教育文化ホール
- 『しんしゃく源氏物語』榎原政常／作
- 劇★派 10/17(金)18(土)19(日) 相鉄本多劇場 24(金)25(土)26(日) 中野あくとれ『あたしの薔薇を撃ちぬいて』祭山寸花／作
- 劇団こゆるぎ座 11/1(土)2(日) 小田原市民会館
- 『小田原北條記』五塔倫太郎／作
- 劇団横浜にゆうくりあ 11/2(日)3(月) 保土ヶ谷公会堂
- 『保土ヶ谷エクスプレス』泉谷渉／作
- 京浜協同劇団 11/7(金)8(土)川崎幸文化センター29(土)30(日)川崎宮前文化センター12/8(月)横浜青少年センター
- 『金魚修羅』黒沢参吉／作
- 川崎演劇塾 11/14(金)15(土)16(日) 相鉄本多劇場
- 『アルジャーノンに花束を』ダニエル・キイス／作
- その他 「横浜アートLIVE'97ドラマ神奈川テント劇場ラリー」「三浦半島演劇祭'97」参加公演は、2ページ本文に掲載しております、併せて御覧ください。



2

神奈川県演劇連盟  
加盟劇団連絡ノート

京浜協同劇団

211・川崎市幸区古市場2-109  
TEL 044-511-4951

川崎演劇塾

214・川崎市多摩区寺尾台2-8-12-504 小川方  
TEL 044-951-9819

劇団葡萄座

220・横浜市西区宮ヶ谷2-2メゾン前橋302山本方  
TEL 045-311-8208

劇団麦の会

220・横浜市西区伊勢町1-61 高津方  
TEL 045-241-2828

劇団かに座

220・横浜市西区岡野町1-3-14 田辺方  
TEL 045-311-5682

横浜小劇場

231・横浜市中区福富町西通り52  
横浜演劇研究所内  
TEL 045-261-4866

劇団蒼生樹

220・横浜市西区伊勢町3-133-824 濱田方  
TEL 045-242-3584

劇団横浜にゆうくりあ

220・横浜市西区中央1-30-17 泉谷方  
TEL 045-321-1920

劇団G/9 Project

235・横浜市長南区南太田4-38-27  
喜楽荘106 佐藤典久方  
TEL 045-716-5297

劇団河童座

237・横須賀市田浦町4-32 横田方  
TEL 0468-61-2666

劇団蒼い群

239・横須賀市グリーンハイツ5-2-107 村田方  
TEL 0468-56-3157

プロジェクト夢樹

239・横須賀市大津町4-43 吉本方  
TEL 0468-36-7494

劇★派

238・横須賀市上町2-1 ネバーランド内  
TEL 0468-27-1631

湘南ミュージカル・シアター

253・茅ヶ崎市ひばりが丘1-10 前田方  
TEL 0467-85-4313

劇団こゆるぎ座

250・小田原市本町2-2-20 梅月食堂内  
TEL 0465-22-2988

横浜アートLIVE '97 開催!!

■期 間 1997年7月21日(月)~8月17日(日)  
■会 場 みなとみらい21地区(横浜美術館となり)特設テント

ドラマ神奈川・テント劇場ラリー

今年もみなとみらい21地区特設テントにプロ・アマ集団が結集、公演・ワークショップ、シンポジウムなど14の催しが行われます。連盟からは以下の三劇団が参加。テントという異空間に果してどのような世界が展開されるのか――。

お得な共通クーポン券もあるので全イベント制覇するもよし、お目当てを厳選するもよし、この夏あなたも「劇場都市」横浜を体感してみませんか。

チケット取扱い、お問い合わせは神奈川県演劇連盟または横浜アートLIVE'97事務局 045(261)1800まで

会場は昨年と同じ場所だよ

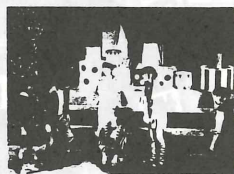


壹組

劇★派

「螺旋の女」

8/14(木)午後7時開演  
作・演出/祭山寸花

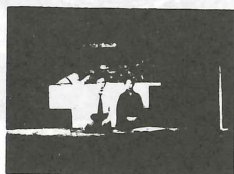


貳組

劇団河童座

「ゾウ列車がやってきた」

8/15(金)午後6時30分開演  
作/小出隆司 脚本・演出/横田和弘



参組

劇団葡萄座

「生涯」

8/16(土)午後7時 8/17(日)午後4時開演  
作/つかこうへい 演出/山本伸二

三浦半島演劇祭'97 今秋公開!

95年よりはじまったこの演劇祭。県立横須賀青少年会館の市への委譲問題を抱える中での開催である。ベテランも若手も全ての力を出して臨んでいく3ヶ月間。横須賀の演劇文化が大きく花開くことでしょう。

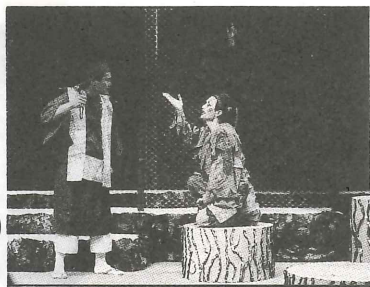


9月6・7日 演劇ワークショップ  
10月10日 シンポジウム  
18・19日 劇団蒼い群  
11月1~3日 高校演劇発表会  
8・9日 劇団THE素倶楽夢  
22・23日 プロジェクト夢樹  
29・30日 劇団営業二課  
12月6・7日 劇団河童座  
10日 劇★派  
11日 エンディングパーティー

神奈川県演劇連盟も、この演劇祭を後援しています。三浦半島に足を運んでみましょう。



## 劇団河童座



## 「狐とぶどう」

5/9(金)~5/11(日)  
相鉄本多劇場

オリジナル路線の河童座としては珍しく(?) 久々の既製の台本に依る公演。「イソップ童話」で有名な主人公・イソップは奴隷だったが、主人の窮地を機転で救った事から、晴れて自由の身になる。しかし旅先で盗みの疑いをかけられ、元主人のところへ連行され、奴隷だといつわれば、命が助けられるという元主人の申し出を断り、自由人として、イソップは自分の自由と尊厳を守るため、自ら死(刑)を選ぶというお話。

暗くなりがちなストーリー展開を明るくまとめている、と感じさせるのは流石河童座というべきか。只、舞台設定をあえて無国籍にしたところ、和装の役者が出て来たり、洋装の役者がいたり、古代風もありってというのは何か妙な違和感を感じたのは、私だけでしょうか。

最後に、紙面で他劇団の批評をするなんて、書き慣れた人じゃないと難しいと思う。編集委員様、次からはかんべんして下さい。お願い。

<劇団 蒼い群>

## 劇団麦の会



## 「大正黒猫団」

6/14(土) 6/15(日)  
関内ホール・小ホール

麦の会の「大正黒猫団」を見た。大正時代の横浜・親不孝通りにたむろしていた不良少年少女達の青春物語である。

私個人としては(役年齢に近いせいもあるだろうが) サラリと見れる芝居だったように思う。2時間45分という長い上演時間ではあったが、最後まで一気に見ることができた。

内容に関して欲を言えば、震災後の展開があまりにもあっさりしすぎているのではないか。ラストをあれほど感動的に仕上げるのならば、震災における彼らの傷み(例えば死んだ仲間に対する悲しみなど)をきっちり描くべきではなかったか。

また、途中歌うシーンがあったが、曲自体は素晴らしくとも、はたしてあの場にふさわしい曲であったか。以上二点が気になった。

役者では、マスターの鈴木君が存在感をかもしだしていた。今後の活躍に期待したい。

<葡萄座>

G/9

「12人の、」

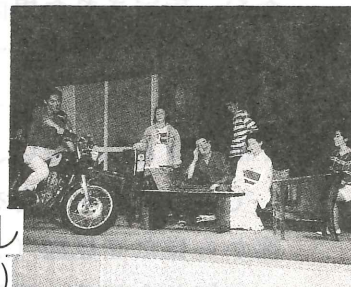
Project 5/17(土) 5/18(日) 相鉄本多劇場

合同プロデュース公演ということで、いろいろな意味で大きな期待と関心を持ち本多に向かいました。開演15時という時間設定は、横須賀に住む私にとって大変好都合でした。15分前に劇場に着くと、整理券を手にした多数の人のプロ公演なみの行列をみて、「これは客が入るな!」と感じたその通りに、開演寸前には桟敷席も身動き出来ないほどになり、客席は若い人々の活気で溢れていました。客入れの時から一人の俳優が舞台上に意味なくゴロゴロしていたり、新聞を読んだりして、予想通りニベルが鳴り終わると、彼は芝居を始めたのでした。現代劇の名作を提示しての、この作品の企画・構成・潤色は大変見事だったと感じます。飯浜章夫氏(劇団榊奈利座・代表)が言う通り、配役のご苦労とご努力を拝察し、全体のアンサンブルとテンポの良さは丁寧な密度の濃い稽古の積み重ねによる結果だったと推測します。

演出の仲尾玲二氏(G/9-Project)の、『人間の持つ素直な感情のぶつかりあいを目指し、練り上げる。』という意図はわかりますが、その“ぶつかりあい”だけが喧騒という雰囲気や強調された感があります。12人のひとの心の動きやゆさぶりの中から表出されるデリケートな表情や関係が適確に成立し、集中力が高まれば、更に高度な舞台上に練り上がった筈です。もちろん原作を識るひと、識らないひととの感じ方の落差は大変大きい筈ですが、ともかく妙におかしく可愛らしい楽しい陪審員達でした。ヘアメイクやフェイスメイクの丁寧な気配りと、衣装が良かったと思います。

(プロジェクト夢樹)

## 劇団かに座



## 「予約席は黒枠つき」

教育文化ホール  
6/21(土) 6/22(日)

ある有名作家の原稿をめぐって様々なドラマが起こる。出版社同士が原稿を取り合えば、息子は電車脱線計画を立てる。浮気や嫉妬に売春未遂。部屋に置かれた壊れた時計。その時計が鳴るといい、鳴った数だけ願いがかなう。そんな話とあいまって、しまいには殺人依頼まで飛び出す、ドタバタ喜劇である。

一つ一つの出来事は、とても奇妙でドラマティックなはずなのに、それがあまり心に響いて来ない。ドラマに引き込むパワーとテンポがもう少しほしかった。芝居のラストで作家は、遂に原稿を書き上げるが、引き換えに耳が聞こえなくなってしまった。刺激がないと書けない為にだ。一つ一つの笑いや出来事が所々区切れてしまい、このラストシーンにつながって来なかったのは残念である。

ただベテランが多いと思っていたかに座がこの芝居で数多くの若い役者を使っていた。若い力と可能性を取り入れて行く、これからのかに座には、ちょっと注目である。セットの出来は見事であった。

<劇団 河童座>



## 私の『舞台装置』考

劇団「蒼い群」

前田安雄



ホームグラウンド。

間口9.6m、高さ3.3m、そして、手前に1mのエプロンステージを含めた奥行  
き4.4m。ホールの床面より高さ0.9m、プロセニウムアーチの手前、エプロン  
の左右に舞台に平行してホールに降る階段がある。これが私達がホームグラ  
ウンドとして使用している。県立横須賀青少年会館の舞台である。ここは芝居だ  
けを目的としたものでない多目的ホールである。

舞台空間。

舞台美術を大別すると(1)扮装。(2)装置(情景)(3)照明と三別される  
が、ここでは(2)の舞台装置に関することのみを話を絞る。

装置は、舞台という一定の空間にしか存在しないものである。そして、そこ  
に、上演される脚本の内容によって方向づけがされる。

舞台装置図(道具帳)

さて、装置作りはよく脚本を読むことから始まる。まず原作者の意図、主  
旨を理解すること、ト書と台詞をよく読むことにより、舞台の情景などをつ  
かむ。指定された場面の説明(場所)年、月、日(時代)季節、昼夜(周辺  
の状況)を頭に描いて、ともかく、絵にしてみることです。図面にしてみる  
ことです。脚本によっては、その情景など特に指定しない場合もあるが、よ  
く演出家と話し合い、他部門のスタッフともよく相談して、設計、デザイン  
してみる。まず舞台を真上からみた見取図(1)平面図。そして客席の中心  
部から見た立見図(2)立面図。それによって演出家とスタッフと細部に亘  
って打ち合わせ、了解の上、各部分の寸法と詳細を明確にした(3)展開説  
明図を作る。この三種で舞台装置図が構成される。(道具帳)

さて、舞台装置をプランし、製作するには、やはり一つの基準寸法を定め  
ておくと、なにかにつけて便利である。元来、日本の舞台の基準となる寸法  
は、尺、間の単位が使用されてきたが、今はメートル法によって処理しなけ  
ればならない。私は青少年会館の舞台の平面図作成のために、それ専用の用  
紙を作って使用している。1m角の方眼を作り、それに基準として、180  
×90の寸法を書き込んでいく、一角を2センチ角、又は1.5センチ角とし  
て作ってある。縮尺は50分の1、または100分の1。平面図は線のみで表現  
するのだから、わかりやすい、実線、点線、太い、細い、など工夫するとよ  
い。特に(3)の展開説明図は大道具製作のためのもので、平面図と立面図  
によって示された装置の各部分、部分の細かい寸法が記入されて、大道具製

作の基本となる。この道具帳は劇団員と関係者全員に渡して見てもらう。

舞台模型。

こうして出来上がった図面をもとに舞台の模型を造って、視覚的に表現することも必要だ。舞台模型によって関係者全員がデザインで分からない点、模型として立体化することで、実体を理解することができるという利点がある。

パネル。

大道具の主要な構部分となるパネルは、市販の材木（ベニヤ板と小割）で作る。一度、しっかりしたものを作っておくと何時までも使用できる。専門用語では、張物（はりもの）という。180センチ×90センチがタテ、ヨコ、すこしづつ大きいのが、その寸法をそのまま基準として作った。蒼い群と河童座の二劇団は共通で使用できる様に、材質も寸法も同じにしている。そして180×90。270×90。等、タテ、ヨコにつなげて、大きくも、長くもして使用している。もちろん、このパネルは、あくまで基本のものであり、切出し丸物。打物などは、そのつど必要に応じ作ることにしている。

ワークショップ。

パネル作り、紙張り、色付け、等の基本については、昨年秋、三浦半島演劇祭 96 のワークショップで行ったが、うわつらをなでたにすぎない。基本と応用、まだまだ、一ぱいあるのだが、簡単な出入口や窓。そしてその建具（戸、障子、ふすまなど）見せる部分だけ（書き割り）でなく、実際に演技者の手がふれる、演技のため必要な部分を作るという重要な仕事を思うとき舞台装置作りの面白さを感じるのではなかろうか。とももかく一度実際に体験して見ると簡単に要領が分かってくる

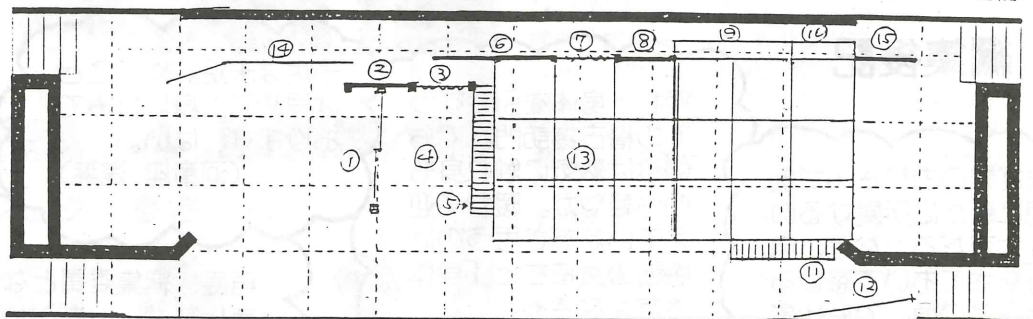
舞台装置作り一筋に30年余、まだまだ奥は深く、やり甲斐のある仕事だと思っている。

題名生きと想いどさよふり

→ 器 出

装置担当新田

8/22.決定稿



- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ⑬
- ⑭
- ⑮

格子戸  
 外装内装  
 のれん(土周)  
 土間(土周)  
 壁  
 エリかま  
 のれん(居間)  
 壁  
 床  
 天袋  
 地袋  
 座席  
 めれ縁  
 物干柱  
 座敷(すまじ)  
 板  
 へい

県立横須賀青少年会館舞台平面図

プロセニウム 間 口 9.3M  
 高さ 3.3M  
 舞台奥行 4.4M



# 理事会の報告

劇団かに座

田辺晴通

4月27日開催の理事会においてはアートライブ'97公演を中心に協議した。この結果当初出演を要望した河童座に遠慮願って、劇★派と葡萄座の2団体について承認した。そして県演連主催という観点から、各用件、かかわりについて協議するも結論が出ず、5月11日の理事会となったものであるが、その概要は次のとおり。

I 横浜アートライブ'97公演について ①河童座劇団員からの強い要望があり、8月14日劇★派、15日河童座、16・17日葡萄座と決定し、昨年と同様「ドラマ神奈川・テント劇場ラリー」としたこと（詳細別記）②観客確保については、葡萄座は自主公演のプロセスにおいて、河童座は相鉄本多との提携作品なるも自主努力で、ということになったが、劇★派の場合、直前に相鉄本多での公演があり、公演内容の変更をしたとしても観客動員については困難な面が生じることの対応について、県演連の方向、共通券の作成等観客確保方法について長時間意見を交した。この結果、県演連の観劇ルールによって、1000円の当日精算特別券を県演連によって発行し、各劇団の仲間が積極的に行きに行くということになった。※県演連参加劇団の各位には積極的な観劇をお願いいたします《みんなで合評会をやってもいいじゃないですか》。

II 県文化室要望のイベントについて、開催日については各劇団のスケジュールから1月～2月上旬となったものの、イベントの内容については京浜協同劇団山本理事提出のタタキ台を基に、合評会形式、パーティー形式、シンポジウム・ワークショップなど検討されたが何れもその先が見えなかったことから、企画小委員会で重点的に検討するも、6月29日の理事会で再検討することとなった。この機関誌が各位の手許に届いた頃はすでに決っている筈のことであるが果して、アイデアは何時でも募っているので、これとは思う企画があったら是非理事の方へ。

以上

こんな意見が寄せられました。あなたはごどう思いますか？隣の仲間、先輩と話し合ってみてください。（編集部）

## 自給自足？のアマチュア劇団

公演を観に行つてパンフレットをもらう。スタッフ・キャストの欄で気になる事がある。客演・協力云々の文字が目立つ。物・金は出すが口は出さないとかの協賛なら分かるが、劇団という組織に違う力が加わるのは何故？この脚本をやりたいがこの役は：照明技術が必要等々いろいろ理由があるから：だそうなんです。お客様から金を頂くからには、より良い物を観てもらおう。これは当たり前で

すが、限界・限度があるのでは？ ウラもオモテも自給自足できるような育て、または勧誘し、座という集団がその場だけに集まった「挨拶はするが心は見せない町内会でのお父さん達」にならない様日頃演劇という目的に向かつて苦労を分け合う：古風なものでしょうか？ あつちこつちから集まった寄せ鍋は、美味しいかも知れませんが独特な伝統？の味はでないのでは。毎日同じ料理でも飽きてはしまいが…

## 編集後記

未経験のおじさんが劇団に新たに所属するのは大変だろうなと、自分をさておいて感じる今日この頃。でも仕事がらみの環境だけではボケも早いとか。  
(劇団かに座 原田謹家)

疲れた身体を引きずつての稽古場訪門。でも帰りは熱気に触れ身も心も軽やか。暖かく迎えていただき思うのは感謝の気持ちと「身体きたえなきゃ」  
(葡・太)

予定は未定。やることは早めに。身にしてみています、はい。

(河童座 浅葉)

再度、編集委員となりましたが…。ガンバツテみます。他の人に迷惑かけないようにしよ。  
(蒼生樹 平丸)